

2018.



なんたる星

Guest: 瀬戸夏子

【目次】

「なんたる星」さま・・・瀬戸夏子

連作

死ぬな、勝手にミュージックにされるぞ・・・瀬戸夏子

あくるひを・・・スコラブ

スターメイン前夜・・・ナイス害

ちょうどいいから・・・迂回

極楽浄土2018・・・加賀田優子

オセロ・・・はだし

川柳連作

花がやかましい・・・瀬戸夏子

鬼・・・はだし

Aテラス・・・スコラブ

ノーマルの奴隷・・・ナイス害

住む・・・迂回

パーティ待ち・・・加賀田優子

編集後記

「なんたる星」さま

どう考えてもネット上の同人誌であるようにしか見えないのに「結社」と名のる、そこに、だっせえ美学があると思ってみていました。わたしは美学がないものにあまり関心がもてないわけだけれど、この根性の悪いだっせえ感じ、はどこから来るのか。

いま、短歌をはじめるときに、最初から、短歌はカッコいい、最高である、うしろめたさなどどこにもない、という感覚の人がいたら、まずわたしは信用しない。年長の歌人から「きみたちくらい世代になると、もう短歌やることに恥ずかしさなんてないでしょ、俺らはすごく恥ずかしかったよ。」といわれたとき、殴りかかりたくなる気持ちを必死でおさえていた。ふざけんなよ。恥ずかしいわ。死ぬほど恥ずかしいわ。あんたがどんな目にあってきたかは知らんが、わたしはわたしなりにうしろめたくどうしようもない気持ちになったし、短歌のせいでどん底につらかったわ、他人に話したときのしんどさはいまでもどうしようもないし、誤解なんてとけようもない。

だって、短歌ってだっせえからな。みんな「高尚ですね。」とか口には出すけど、だいたい内心だっせえなって思ってるからな。

大喜利というバックグラウンドのことはあとからなんとなく知りました。わたしの記憶ちがいったら申し訳ないけれどツイッター上で「大喜利の人で短歌にきたら才能ある人いっぱいいる」という旨の発言を目撃したと思うのだけれど、もちろんわたしは殺意でいっぱいだった。短歌やってる自分のださを他のマウントで誤魔化すな。ただし「恥を知れ」。知ってる。他さまさまの言い訳をつかう。短歌をはじめて「しまった」ことのだささや恥ずかしさを他に転嫁したくなる。わたしだって例外じゃない。

堂々と恥じらいを捨てている人を見ると「お前は茂吉か？」と言いたくなります。茂吉か。茂吉なのか。お前は既に免罪されてるのか。もう二次元だから平気なのか？

だから、「だっせえ」「美学」どちらも捨てないでください。

瀬戸夏子

死ぬな、勝手にミューズにされるぞ

瀬戸夏子

旧暦のなかでかがやく指紋から双子のための鬼門をゆるす

体重計そして目を合わせたまましたたる喪服のコスモス

厄介を緑とピンクで塗りつぶし荒ぶる熊の両手をとった

誕生日ならぬ感覚の重りとなって搾るふたつのメロンの種を

どうしようもなさのまま子どもになった花をふるいにかける唇の良さ

あくるひを

スコラブ

忘れてはいないけれどもなんとなく火を点けないでいる片手鍋

半袖で五分間だけ冬に出る 戻るときまで嫌いでいいよ

数秒を暖めてゆくトラックの知らない人もどうぞげんきで

飼育しているみたいだとサイレントキラーをいつもコンビニで買う

わたれどもパンや昔のパンならぬすすにまみれしシャツタアのかほ

FaceとFaceを突き合わす仲でさえシャツダウンを押しでさよなら

この世には安全なものなどはなく揺れないだけのほのおを灯す

「えもーしょん」とはなんなのか知らないが長ったらしい歌をください

冷蔵庫の中身を思い出せるのでまだいくらかは正気でいます

火を止めてキッチンの窓うすく開けついたちの風とりこんでいる

薄明にそれはやさしく永眠すタイガーリリーとミルククラウン

スターマイン前夜

ナイス害

スケボーのビデオがループし続ける店のステッカーまみれのAED

幸^{しあわせ}をひとりで作る(バラバラの)この横棒は何番目だろう

左利きの人と右手で握手すると何故かその場でクルクル回る

サイレンの友達になる叫んでる叫んだままのくちの真似して

指輪をはずす音の逆再生が地球の回る音に似ていた

誕生日に下着を捨てる 弱くあれ せいねんがっぴのせいねんたちよ

広く深いきみのえくぼに舌を入れ冬を脱がせるセコムしてますか

はじまる

スターマイン 二月の空でいじらしくくちづけをした すたあまいんだ

ちようどいいから

迂回

一円を受け取るときに手が触れるのはよくないので黙ってしまおう

塞翁が馬に人間万事ってつけたやつちよい雑じゃないすか

五百円くらいのつもりで死ねているちようどいい唐揚げくらいの

交換が禁止になって幾度めの朝にきらきら光る細胞

うおーーーーこいつが俺の全力だーーーー換算をするなーーーー

公共の場で死ぬような気がしている雪の粘度は土の粘度は

戦ったあとにメガネの交換をされていて何の選手かはわからない

海藻の値段が上がる夢のあと緊張をしに面接へ行く

つめたかった手がひとと話してやっとあたたかい 話しつづけなければ

みかん 梨 苺 文旦 りんご スモモ くだものはあんまり食べすぎないようにね

じんせい はながいながいのにくだらない言葉で泣きながら帰ってしまうのはどうして

ちいさい動物が指をあまく噛むのでわたしはいやな声でだめ、だめ、だめと言った

番号を触ればひとがきてくれる電話をベッドのない部屋に置く

ゆうべのこと覚えていますか ずいぶんと笑ってはいけないうところで笑っていた

春への約束はあかるいものばかりたくさんしてたくさんわすれよう

てのひらの記憶に値段がついていてそこそこほしいひとがいるんだな

もらったことのないものをもらうよりもあげたことのないものをあげたいみたいなところのもちぬし

銀色の折り紙でかみひこうき いいね いっぱつ勝負だもんね

笑っている顔の写真がおおいひと そういう顔なんだって おもった

オセロ

はだし

スプーンにピンポン玉を乗せたままキッチンへいくお皿も持って
こたつさに包まれたならきつと 目にうつるすべてのことどうでもいい
出かけた場所がなくならないように眠る日もあっていい いいよね？
ねぎ それは、なんにでも合う最高のお野菜 いつもありがとう、ねぎ

目玉おやじ (原作) @medamano_bot

長さが十キロくらいある名もない生物です 21:04 - 2018年2月3日

エスカレーターをくだると夜だった、みたいなことを繰り返してる
ぐだぐだなコントだったな 温泉につかっているととき思い出せたら
捧げたいきみができたらすぐになくなっていくのがお金で いつか

原作鬼太郎 @kitarou_bot

このたにし おいしいですねえ もぐもぐ このつるしがきもうまそうだなあ 13:11 - 2018年2月2日
短歌だ

親指はみかんに埋もれてる だけど、これから大逆転がおこるよ

なんたる星も川柳を荒らすな

花がやかましい

瀬戸夏子

額を磨くという喩がルビーを増やす

鮮明な冥土がおもくてかるい外の内

悲鳴がひとつくるくると瞳の問答

ソーダ水的求愛を耳の内に光らせて

さしちがえる飛行機のような不機嫌を

水色と緑色のあいだの反復をせかす天才

バツハ 晴れのち雪のどんな、どんな

ペガサスと水爆のふたつの顔の表面の艶

鬼

はだし

竹ひごをつかつてるから大丈夫

鉛筆をもらった顔を試してみます

この人はフォークリフトを乗り回す

美術館めぐりですと嘘をついた

歩きたくない犬が踏んばっている

反省はしてませんから庭に行く

琵琶湖からテレビ電話をしてくるな

来年のことを言ったら笑ってた

A テラス

スコラブ

見舞いの席でふたりして自撮りする

めずらしい場所のコンビニだから買う

炭酸にとまどうほどによわく昼

患者いわく窓の外は下界だと

「呼吸器」と一生分は言う話

大病のひとつもなくて情けない

自分だとしてもベンチを置く花壇

下界だと言われた場所で仰ぎ見る

ノーマルの奴隷

ナイス害

手紙なら鳥葬されてしまったよ

眼球を舐めて 粘膜のカサノヴァ

あなたの指紋がどこまでも広がる

中指を自ら入れる 生との同期

目を閉じて(真っ三つにする)目を開けて

隻腕のピアニストとの縁談

早く早く早く横断歩道のプロポーズ

殴るなら殴れよここに俺はいない

住む

迂回

死にかけてうぐいすあんを思いつく

非情にも感想は犬を絶やした

関西風ドリアのとてもくせのなさ

やり投げ選手の朝のあいさつに期待

学校はかわいいとしか思わない

相性はバッチリ 「バッチリ」って何?????

あの粉にしかもう感情がないらしい

優勝と正月がいつぺんにくる

パーティー待ち

加賀田優子

この町の真夜中を手伝っている

いちばんに眠るのだからだーれだ競争

税金でできたとは思えないひかり

ねむったら嘘になるからだいじょうぶ

人権の薄い洗われかたをする

みごろしにしたいきものにうまれかわれ

いくじなし五人で畳むダンボール

わたしたちゆめのつづきになっている

【編集後記】

なんたる星4周年となる2月号でした。4年やったのすごい。

同時に久々なゲスト回となり、瀬戸夏子さんありがとうございました。お手紙とても好き。

メンバー各位短歌がんばったり飽きたりなんとなく続けたり、たまになんたる星——というまとまりパワーを絞り出してくれたりで続けております。先のごことはさっぱりわからず、ふわふわ思いついたことをやっているし、人は増えるのかもしれないし、減るかもしれないし、ケーキ味のお寿司もあるかもしれないし、なんか、そのものじゃん、なんの、という状態がずっと、なのですが、読んでくださっているみなさまありがとうございます。引き続きお付き合い頂ければ幸いです。無上のやつです。

まだまだ続くとしたらもう星ですかね。10年やって星を呼びたい。

よろしくお願いします。

2018/2/28 迂回

たいらなほうきでは飛べないと思っていたのに今はほらもうあんなに鼻水が——

執筆者

はだし（[@hadashinomanmay](#)）

加賀田優子（[@0ccak](#)）

スコラブ（[@scope_scape](#)）

迂回（[@ukaian](#)）

ナイス害（[@NiceGuuuy](#)）

なんたる星2月号

発行日：2018年2月28日

【【超編集長】】恋をしている

編集発行人：迂回

表紙：スコラブ

企画：ナイス害

Guest: 瀬戸夏子（[@ppppqqqqp](#)）

Twitter：[@nantaruhoshi](#)